

各位

2024年3月8日
株式会社シーラクス

「パソコンのなかみ講座」を実施！

～パソコンの内部に迫る～

サツドラホールディングス株式会社（本社：札幌市東区／代表取締役社長 CEO：富山 浩樹、以下「サツドラHD」）のグループ会社であり、教育関連事業を中心に展開をする株式会社シーラクス（本社：札幌市東区／代表取締役社長：東海林 拓、以下「CQ」）が運営する「D-SCHOOL 北海道 サツドラ北8条校」においてスクール生を対象とした「パソコンのなかみ講座」を実施いたしました。



■開催日時

2024年2月23日（金）15：00～16：00

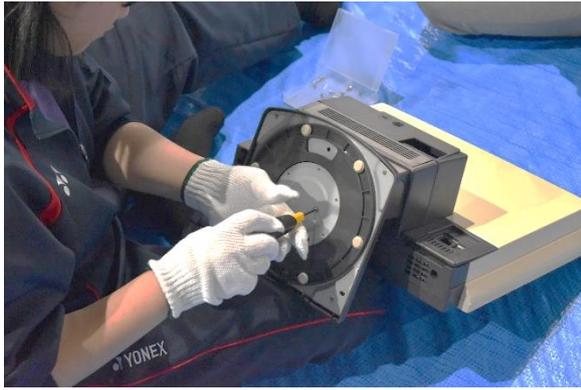
■イベントレポート

当日は「D-SCHOOL 北海道 サツドラ北8条校」のスクール生6名が参加いたしました。不要になったパソコンを講師が見守り、生徒の安全に考慮しながら一つずつパーツを分解しました。

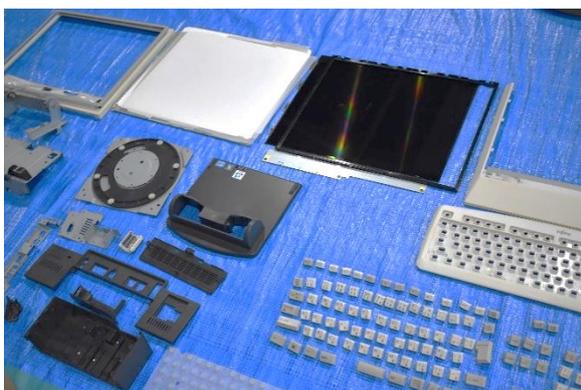
※システムなどは全て初期化したパソコンを使用しております。

※個人でのパソコンの分解は絶対にお止めください。今回の講座では専門的な知識を持った者の立ち合いと指示で行っております。





普段自分たちが使用しているパソコンを自ら細かく分解し、中の構造を知ることが出来てスクール生も興奮の様子でした。



パーツ一つ一つを並べ、それぞれのパーツの役割を「これは電気を受け取って命令するためのパーツ」など分かりやすく説明してもらい納得しながら理解を深めました。



■参加者の声

- 普段パソコンを分解することはないので、新しい体験が出来て面白かった。
- 普段使っているパソコンの中身を知ることが出来て面白かった。
- 星形のドライバーが必要だったり、分解してみても気付けることも多かったので面白かった。
- ストレス解消にもなった。中身はもっと単純な作りだと思っていたけど、初めて中身を見て意外と複雑でびっくりした。
- 分解して色々なパーツが出てきて、パーツ一つ一つの役割を知ることが出来た。
- モニターの部品が意外と多くてびっくりした。

■D-SCHOOL 北海道 スクールリーダー安田よりコメント

パソコンは今の時代も、これからの時代も使われていくものです。そのパソコンの中身を自分の手で分解して見る、裏側を自分の手で開いて、見て、考えてみるというのは非常に勉強になったと思います。

プロダクトやロボットの業界が世界と比べて弱い日本だからこそ、これを機に興味を持ち新しい価値を生み出していけるきっかけになっていくと非常に嬉しいです。

またこうしたイベントや教室はたくさん打ち出していきますので、興味があればぜひご参加ください！

■D-SCHOOL 北海道とは

スクールスローガンは「ミライをつくる、Maker になろう！」

AI 進化など、変化の激しい時代！

2020 年から学校でのプログラミング教育の必修化をはじめ、一人一台タブレットの導入など、デジタル社会で活躍できる人材育成として、教育改革がスタートしました。

新しい時代を生きる子どもたちには、社会の変化を前向きに受け止め、人間ならではの感性を働かせて、デジタルを活用することで、人生をより豊かに過ごせるようになってほしい。これからの子どもたちに必要なのは、「自ら学んで考え、判断し、行動する力」だと考えられています。

D-SCHOOL 北海道は「児童期から自分自身をデザインするスクール」を目指し、これからの未来を切り開く子どもたちの可能性を最大限伸ばせるようサポートしているデジタルスクールです。

運 営：株式会社シーラクス

URL：<https://coelaqanth.com/>

■D-SCHOOL 北海道 サツドラ北8条校の概要

場 所：札幌市東区北8条東4丁目1番20号 サツドラ本社 2F

授 業 内 容：小学生から中学生を対象とした「プログラミングコース」や、未就学児から小学校低学年を対象としたデジタル算盤を使った「ソロタッチコース」など様々な授業を実施。

体験について：スクール入稿希望者を対象としたそれぞれのコース「体験会&保護者説明会」を1日2組様限定で随時開催しています。

お申込みはこちらから ▶ <https://dschool-h.com/observe/>

<D-SCHOOL 北海道に関するお問い合わせ先>

株式会社シーラクス

担当：飯田／安田

TEL：011-788-7551 / MAIL：info@coelaqanth.com